

第17週

質問 45. キリストの復活は、私たちにどのような有益をもたらしますか。

答え I 第一に、キリストは、その復活によって死に打ち勝たれ、ご自身の死によって獲得された義に私たちを同参させました。⁰¹ 第二に、私たちもまた、その御力によって、新しい命に呼びさまされています。⁰² 第三に、キリストの復活は、幸いなことに、私たちの復活に対する保証です。⁰³

① 父なる神は、キリストの体に栄光を現すことで、キリストはよみがえられました。キリストの復活によって着せられた体は、朽ちることのない栄光の体です。復活されたキリストは、ご自身の弟子たちに現われ、その時、食べ物を召し上がる姿を、直接見せてくださることで、ご自身の体の復活を、直接証しされました（ルカ 24:39-43）。昇天された後には、ステパノとサウロにも栄光ある体の姿で現れました。

01 ロマ 4:25、1 コリント 15:16-20、1 ペテロ 1:3-5.

02 ロマ 6:5-11、エペソ 2:4-6、コロサイ 3:1-4.

03 ロマ 8:11、1 コリント 15:12-23、ピリピ 3:20-21.

② キリストは死によって、私たちの罪の刑罰の対価を支払われました。復活を通しては、ご自分が神の子であることを証明し、ご自身の死が、私たちの贖いのための死であることを教えました。キリストの復活がもたらす恩徳は、私たちが義と認められることです（Ⅱテモテ 1:10、黙 3:7）。復活なされたキリストは 私たちに義を転嫁させます。もしキリストがよみがえらなかったのなら、私たちの信仰はむなしく、今もなお、私たちは自分の罪の中にいることでしょう（1 コリント 15:17）。しかし、キリストが復活されたことで、聖徒はそれ以上、自分たちの罪の中に留まることはありません。

もし、キリストが復活されなかったのなら、死はやはり罪の結果です。もっぱら、自分たちの不義を悟った選ばれた罪人は、義について、貧しい者のように飢え渴き、渴望しながら（復活されたキリストにある）キリストの義を着るために謙遜に求めるでしょうし（1 ペテロ 3:21）、結局、キリストを避け所とするでしょう（ピリピ 3:7-10）。

③ キリストがよみがえられたことで、それ以上、死が私たちを主管できなくなりました（ロマ 6:9）。キリストの復活によって死の権威が砕かれました（ヘブル 2:14）。悪魔は、キリストを死の権威の下に置くことはできません。キリストは獄の門を打ち破り、出て来られたように、死を征服なされたことで全能の神として示されました（黙 1:18）。

またキリストは、その死によって、神の公義を完全に満足させたので、その体は、それ以上、朽ち果てる状態のままにすることはなかったのです。彼は、シオンの王として、すべての王権はキリストにあるので、死の権威の元にいることはあり得なかったのです（ロマ 14:9）。従って、キリストが復活されたことで、生きている者と死んでいる者の主とされました（マタイ 28:18-19）。

④ キリストの死によって、私たちの古い人は、キリストと共に葬られました。また、キリストの復活によって、私たちも、新しい命へと呼び覚まされました。

新しい命とは、靈的な生活による、新生と聖化に導かれることを意味します。それによって私たちに、新しい生活の原理が定着するようになり、聖霊によってキリストにつき合わされることで、新しい靈的習慣と共に、御力によって生きていけるようになりました。

これから私たちはキリストに屈服されて、キリストに仕えながら、生きて行けるようになります（1ペテロ4:2、ロマ6:13）。これは、よみがえられたキリストによって有効になれるのです（1コリント15:45）。キリストは、死んでいる罪人を目覚めさせ、彼らに光を照らされたからです（エペソ5:4）。キリストが復活されなかったのなら、どんな罪人にも、命の言葉が宣べ伝えられることはなかったでしょう。靈的に目覚めた靈魂は、復活されたキリストによって、新しい生活は勿論で、恵みの生活を生きるようになります（ロマ6:9-11）。

⑤ キリストの復活は、私たちの復活の保証です。復活する時には、義人と悪人が明白に分かれるようになるでしょう。聖徒たちは、仲保者なるキリストによって復活するようになり、悪人たちは、審判者であるキリストによって復活するでしょう。聖徒たちは救いの復活として出て来ます、キリストの復活がそれを保証しています（1コリント15:22）。

キリストは教会の頭として、ご自分に属する者たちを復活させるでしょう（ピリピ3:21）。またキリストが復活されたパターンに従って、私たちも復活するでしょう（1コリント15:49）。これによって聖徒たちは恐れることなく、幸いな復活を待つようになります。結局、今日、私たちがキリストと結合して生きる生活が、どれほど重要なのかを悟るようにならせます（ガラテヤ2:20）。

